

「網膜静脈分枝閉塞症に伴う黄斑浮腫に対するラニビズマブ硝子体内注射の治療  
成績」

へのご協力をお願い

当科では現在、網膜静脈分枝閉塞症に伴う黄斑浮腫に対する薬物治療として、平成 25 年 8 月に日本国内で承認されたラニビズマブ（抗 VEGF 薬）の硝子体内注射を行っています。その治療効果、治療成績について、現在データの集計を予定しています。

そのため当科通院中で、以下に該当する方々の臨床検査データを、研究やデータ解析に用います。

個人情報については匿名化した上で、データはすべて本研究のみに使用し、患者様への治療上の負担、不利益などが生じることはありません。

以下に該当する方で、データ解析を希望されない方はお申し出下さい。

<該当症例>

当科にて網膜静脈分枝閉塞症に伴う黄斑浮腫と診断された方のうち、平成 25 年 9 月以降にラニビズマブ硝子体内注射を受けた方。

<解析を希望されない方>

外来担当医師、もしくは以下に示す実施責任医師へご連絡ください。

<実施責任医師>

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 眼科

医員 中山 奈緒美

〒530-8480 大阪市北区扇町 2 丁目 4 番 20 号 (06) 6312-1221